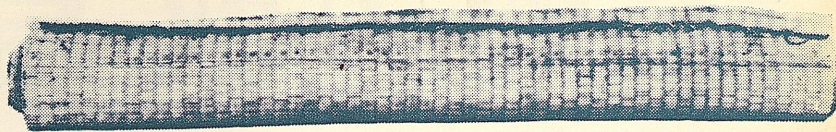


敷きものの はなし



敷きものには、日本のむしろ・ござ・たたみなどのような、すわりごちを快適にするためのものと、ヨーロッパのじゅうたん・マットのように、室内を美化することと、足ざわりを柔らかくするためのものがあります。なかでも「ござ」は、古く『枕草子』に「御座という畳のさまにて高麗など、いと清らなり」とあり、日本人の生活に密接に結びついています。

子どもたちにとっても、「ござ」を、庭に敷いて、ままごと遊びや、ごっこ遊びをしたり、昼寝をしたり、また「ござ」をもって、野原に遊びに行ったり、おおいに親しまれてきました。

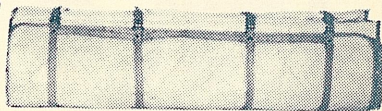
いまここに、古くから日本の子どもに親しまれてきた「ござ」の役目も、感触がよく、美しいじゅうたんの役目をも一緒にもち、しかも子どもの運動具としても利用できるマットがあつたら、どんなにすばらしいでしょう。さっそく二学期から使ってみたい、という気持になりませんか。

キンダーロールマット

(A)



(B)



■表面はビニール加工ですが、表には感触の柔らかい材質、裏には丈夫な材質を配慮してあります。中味はウレタンなので、適度な弾力性があり、小さくたたためて、軽いことなど持ち運びに便利です。

(A) 定価 2500円 (長さ180cm・幅90cm・厚さ0.5cm)

(B) 定価 4700円 (長さ360cm・幅90cm・厚さ0.5cm)

発売 フレーベル館